

大阪府感染症発生動向調査週報 (速報)

2017 (平成 29) 年 第 43 週 (10 月 23 日～10 月 29 日)

今週のコメント

～感染性胃腸炎～ 手洗いの励行と排泄物の適切な処理を

定点把握感染症

「感染性胃腸炎 増加」

第 43 週は前週比 9.8%増の 1,857 例の報告があった。報告の第 1 位は感染性胃腸炎で以下、A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎、RS ウイルス感染症、手足口病、突発性発しんの順で、上位 5 疾患の定点あたり報告数はそれぞれ 3.5、1.6、1.5、0.7、0.4 であった。

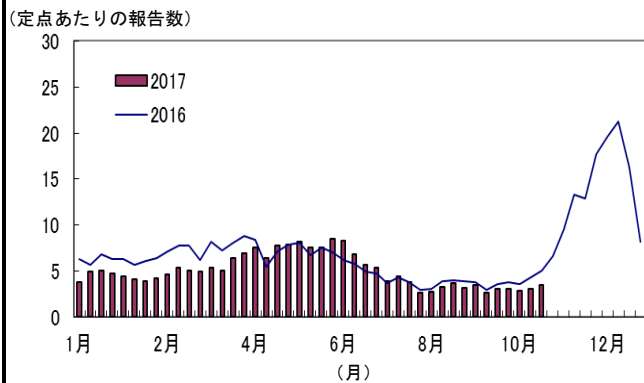
感染性胃腸炎は前週比 14%増の 695 例で、南河内 5.5、北河内 4.9、泉州 4.5、中河内 4.2 の順である。

A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎は 2%増の 321 例で、豊能・南河内 2.8、中河内 2.3、大阪市西部 1.7 であった。

RS ウイルス感染症は 15%増の 306 例で、泉州 2.1、三島 1.9、北河内 1.7、豊能・中河内 1.6 である。

手足口病は 7%増の 146 例で、大阪市北部 1.2、北河内 1.0、三島・南河内・中河内・大阪市西部 0.8 であった。

感染性胃腸炎



A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎

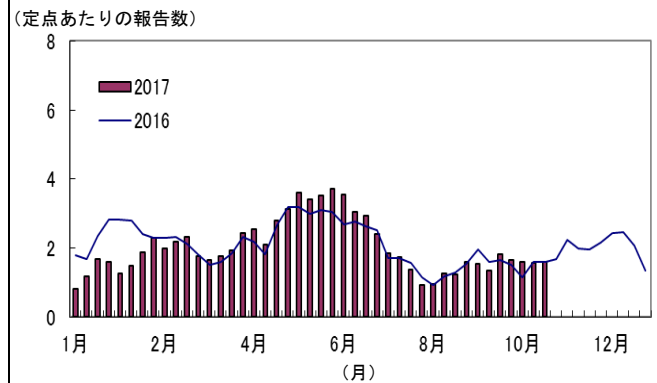


表 1. 大阪府小児科定点把握感染症の動向 (2017 (平成 29) 年 第 43 週 10 月 23 日-10 月 29 日)

| 第 43 週 の順位 | 第 42 週 の順位 | 感染症 | 2017 年 第 43 週の 定点あたり 報告数 | 前週比 増減 | 2016 年 第 43 週の 定点あたり 報告数 | 2017 年 第 43 週の 年齢別 患者発生数 最大割合値 |
|---------------|---------------|-----------------------------|-----------------------------------|-----------|-----------------------------------|---|
| 1 | 1 | 感染性胃腸炎 | 3.5 | 14%増 | 5.1 | 1 歳_18% |
| 2 | 2 | A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎 | 1.6 | 2%増 | 1.6 | 6 歳_16% |
| 3 | 3 | RS ウイルス感染症 | 1.5 | 15%増 | 2.2 | 1 歳未満_39% |
| 4 | 4 | 手足口病 | 0.7 | 7%増 | 0.5 | 1 歳_30% |
| 5 | 5 | 突発性発しん | 0.4 | 8%減 | 0.4 | 1 歳_58% |
| 参考 | | インフルエンザ (インフルエン ザ定点報告疾患) | 0.2 | 44%増 | 0.2 | 10 歳-14 歳_13% |

第 43 週のコメント

～レジオネラ症～ 毎年、大阪府内で 65-80 例程度、全国では 1,600 例程度、報告されている

全数把握感染症

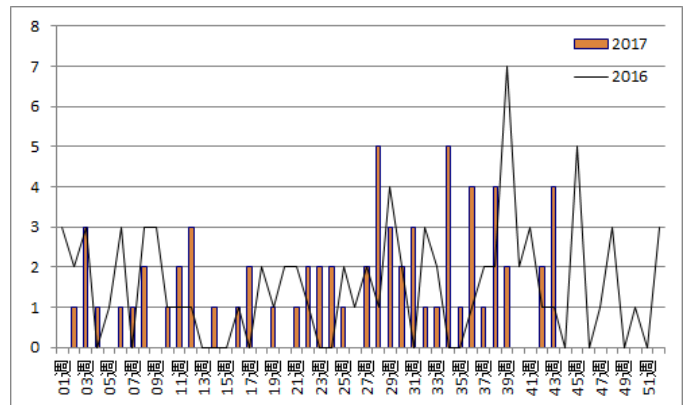
レジオネラ症

レジオネラ症は、レジオネラ・ニューモフィラ (*Legionella pneumophila*) を代表とするレジオネラ属菌による細菌感染症である。土壌や水環境に、普遍的に存在する菌である。人工環境（噴水等の水景施設、ビル屋上に立つ冷却塔、ジャグジー、加湿器等）や循環水を利用した風呂から発生したレジオネラ属菌を含むエアロゾルを吸入することで感染する。ヒト-ヒト感染はない。健常者も罹患するが、細胞性免疫機能が低下している、乳幼児、高齢者など抵抗力の弱い人、喫煙者、大酒家は重篤化する可能性が高い。

[感染症疫学センターはこちらへ\(外部リンク\)](#)

[感染症の話\(国立感染症研究所\)](#)

(週別報告数)



(週)

表 2. 大阪府全数報告数 (2017(平成 29)年 第 43 週 10 月 23 日-10 月 29 日)

*) 注意 : この週報は速報性を重視しておりますので、今後の調査に応じて若干の変更が生じることがあります

| | |
|------------------------|--|
| 3 類感染症 | 腸管出血性大腸菌感染症 2 名 (北河内ブロック 1 名、中河内ブロック 1 名、府内累積報告数 150 名) |
| 4 類感染症 | A 型肝炎 1 名 (大阪市 1 名、府内累積報告数 12 名) デング熱 2 名 (豊能ブロック 1 名、泉州ブロック 1 名、府内累積報告数 17 名) レジオネラ症 4 名 (豊能ブロック 1 名、大阪市 3 名、府内累積報告数 68 名) |
| 5 類感染症 (麻しん、風しんは除く) | カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症 4 名 (三島ブロック 1 名、中河内ブロック 1 名、泉州ブロック 1 名、大阪市 1 名、府内累積報告数 115 名) クロイツフェルト・ヤコブ病 1 名 (北河内ブロック 1 名、府内累積報告数 10 名) 後天性免疫不全症候群 2 名 (大阪市 2 名、府内累積報告数 146 名) 侵襲性肺炎球菌感染症 1 名 (大阪市 1 名、府内累積報告数 198 名) 梅毒 11 名 (北河内ブロック 1 名、泉州ブロック 1 名、大阪市 9 名、府内累積報告数 649 名) |
| 結核 (2017 年 9 月分) | 結核 新登録患者数 : 169 名 (内 肺・喀痰塗抹陽性 81 名) (府内累積報告数 1,443 名、内 肺・喀痰塗抹陽性 603 名) |
| 麻しん、風しん | 報告はありません |

(2017 年 10 月 31 日 集計分)